

「平成23年 青森県の人口」について

1 人口の動向について

平成23年10月1日現在の本県人口は、1,363,038人で、前年に比べ10,301人(0.75%)の減少となった※。

平成22年10月1日から平成23年9月30日までの自然動態は、出生者数が9,559人、死亡者数が16,254人で、自然増減数は6,695人(0.49%)の減少となった。

自然動態では、出産適齢年齢の女性人口の減少や合計特殊出生率※の低下にみられるように出生者数が年々減少している一方、死亡率の高い高齢者の人口が増加していることにより死亡者数が増加しており、平成11年に死亡者数が出生者数を上回る自然減に転じて以降、その減少幅は年々拡大している。

また、平成22年10月1日から平成23年9月30日までの社会動態は、転入者数が22,074人、転出者数が25,680人で、社会増減数は3,606人(0.26%)の減少となった。

本県の社会動態は景気動向に影響されやすく、景気回復期には就職機会を求め県外へ転出する人が増加することから、社会増減数の減少幅が大きくなる一方、景気後退期には減少幅が小さくなる傾向があり、近年では、リーマンショックの影響や円高の進展による日本経済全体の停滞から、転出者数が大きく減少しており、社会増減数は平成19年をピークに減少幅の縮小傾向が続いている。

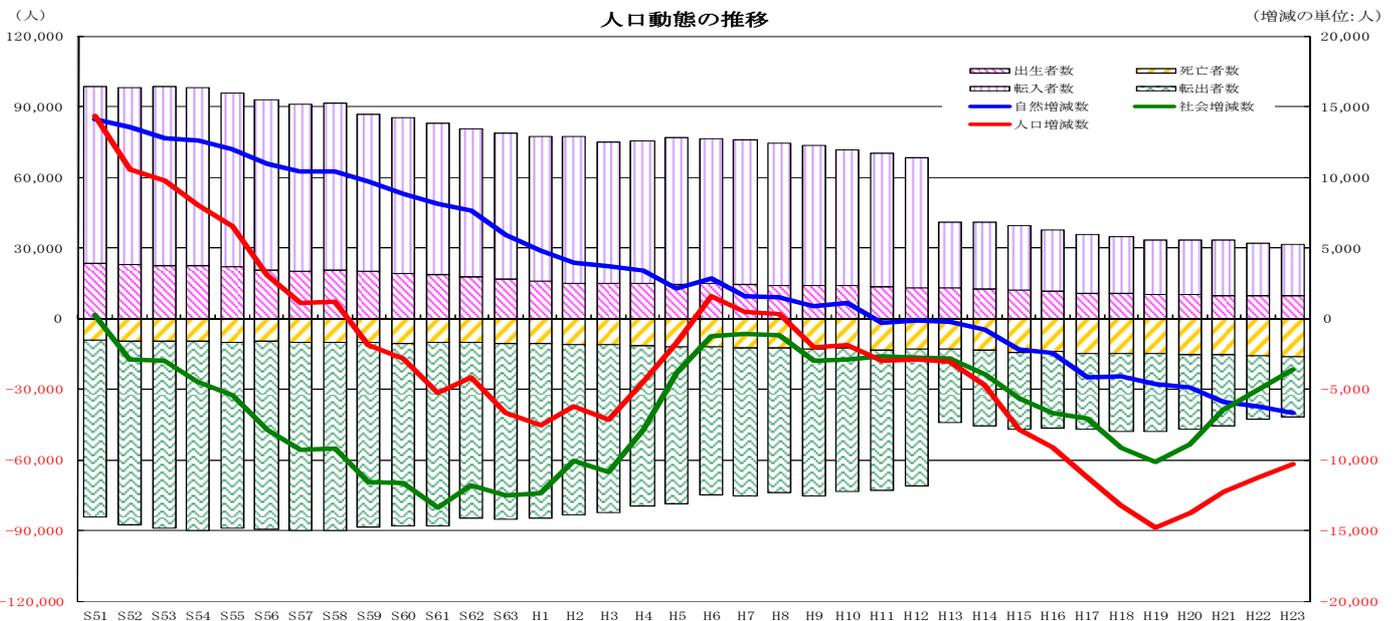
青森県の人口推移

(単位:人、%)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数	自然増減率	自然		社会増減数	社会増減率	社会	
						出生者数	死亡者数			転入者数	転出者数
平成17年	1,436,657										
18	1,423,412	-13,245	-0.92	-4,099	-0.29	10,603	14,702	-9,146	-0.64	23,912	33,058
19	1,408,589	-14,823	-1.04	-4,650	-0.33	10,203	14,853	-10,173	-0.71	23,011	33,184
20	1,394,806	-13,783	-0.98	-4,921	-0.35	10,328	15,249	-8,862	-0.63	22,895	31,757
21	1,382,517	-12,289	-0.88	-5,867	-0.42	9,633	15,500	-6,422	-0.46	23,483	29,905
22	1,373,339	-9,178	-0.66	-6,219	-0.45	9,754	15,973	-5,033	-0.36	21,977	27,010
23	1,363,038	-10,301	-0.75	-6,695	-0.49	9,559	16,254	-3,606	-0.26	22,074	25,680

(注1)人口は10月1日現在。平成17,22年の人口は国勢調査人口(確定値)。

(注2)平成22年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。(脚注参照)



(注)平成12年までの転入者数及び転出者数には県内移動者数を含んでいる。

※ 平成17,22年の人口は国勢調査人口(確定値)であり、推計人口は直近の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数(外国人含む)を加減することにより算出している。
また、国勢調査は住民票を移さない居住者も調査対象となるが、推計人口は住民票の移動により人口を算定しており、国勢調査年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が一生に産む子どもの数の平均数に相当する。

2 年齢別推計人口について

年少人口(15歳未満)は、前年に比べ3,829人減の168,013人、総人口に占める割合は前年に比べ0.2ポイント低下の12.4%となり、人口、割合ともに過去最も低くなっている。

生産年齢人口(15歳から64歳)は前年に比べ7,393人減の836,194人、総人口に占める割合は前年に比べ0.1ポイント低下の61.6%となっている。

老年人口(65歳以上)は前年に比べ921人増の353,689人、総人口に占める割合は前年に比べ0.2ポイント上昇の26.0%となり、人口、割合ともに過去最も大きくなっている。

出産適齢年齢の女性人口の減少や、合計特殊出生率が低下していることから、出生者数が年々減少している一方、今後は団塊世代を含め高齢者が増加することが見込まれるため、少子高齢化がさらに進行することが見込まれる。

年齢(3区分)別人口の推移

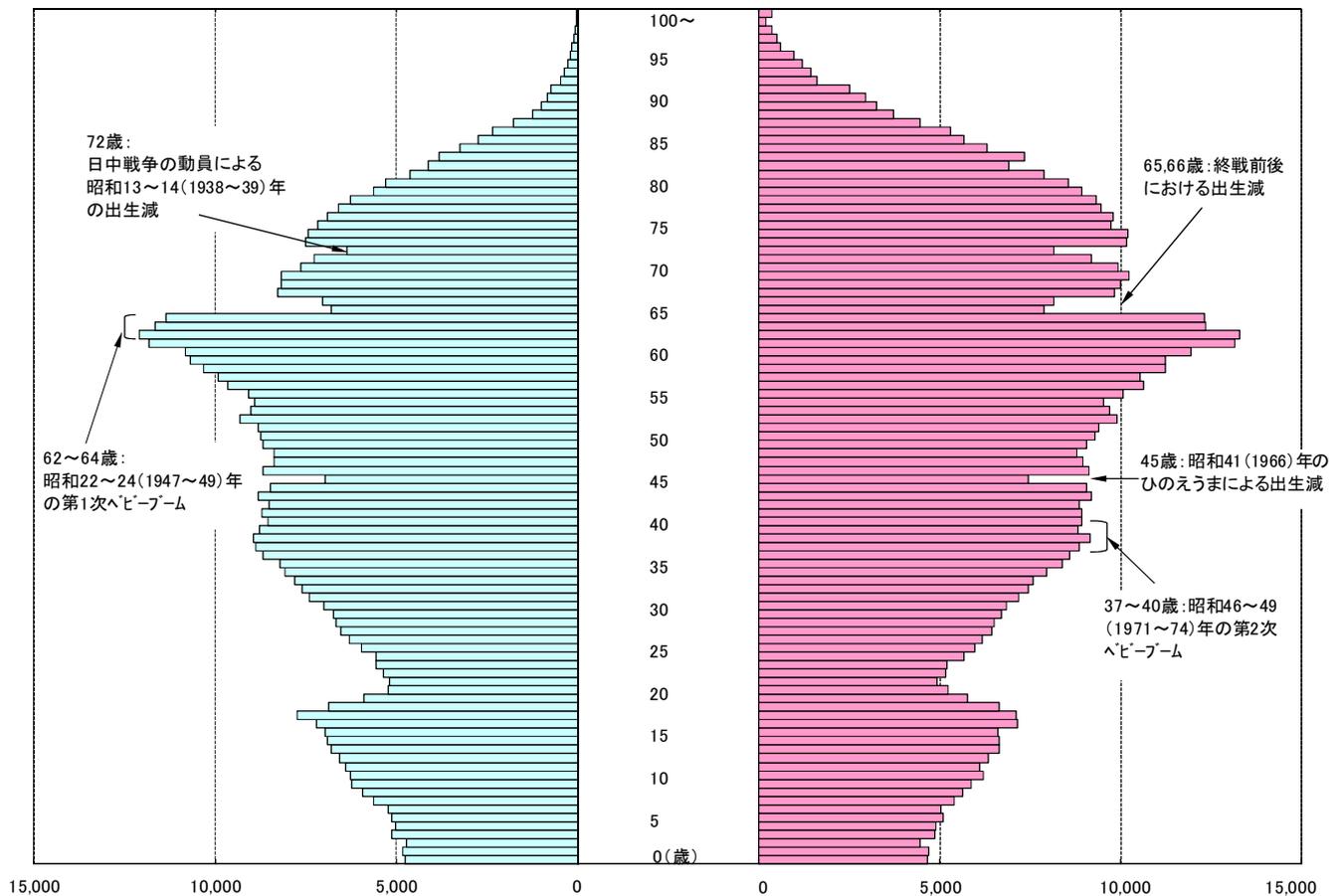
(単位:人、%)

年次	総人口	構成比					
		年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成17年	1,436,657	198,959	910,856	326,562	13.9	63.4	22.7
18	1,423,412	194,018	896,042	333,072	13.6	63.0	23.4
19	1,408,589	188,669	879,629	340,011	13.4	62.5	24.1
20	1,394,806	184,226	864,347	345,953	13.2	62.0	24.8
21	1,382,517	178,828	852,035	351,374	12.9	61.6	25.4
22	1,373,339	171,842	843,587	352,768	12.6	61.7	25.8
23	1,363,038	168,013	836,194	353,689	12.4	61.6	26.0

(注1)平成17,22年は国勢調査結果(確定値)である。

(注2)総人口には年齢不詳者数を含んでいる。

人口ピラミッド(平成23年10月1日現在)



(注1)100歳以上はまとめて100歳以上とし、年齢不詳を除いた。

(注2)上記年齢別人口は、平成22年国勢調査人口を基礎に推計している。

3 年齢別県外転入出の状況について

各年齢別に平成22年10月1日から平成23年9月30日までの県外からの転入者数をみると、18歳から増加し、22歳がピークとなり、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

一方、県外への転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

転入者数から転出者数を差し引いた社会増減数をみると、18歳から24歳では、就職・就学の手を求めて県外への転出が増加することから大幅な減少となっており、特に高校卒業を迎える18歳ではΔ2,089人と他の年齢と比べ減少数が大きくなっている。

20代後半から30代と、その年代の移動に依存する年少人口世代の状況をみると、年齢でばらつきがあるものの、世代全体でみると、転出者数が転入者数を上回っている。

年齢別県外転入出の状況(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減
0	419	345	74	25	818	803	15	50	167	189	-22
1	379	310	69	26	781	753	28	51	155	186	-31
2	343	301	42	27	708	653	55	52	153	158	-5
3	309	258	51	28	705	578	127	53	137	144	-7
4	281	254	27	29	640	655	-15	54	169	157	12
5	208	192	16	30	561	578	-17	55	132	152	-20
6	222	245	-23	31	550	486	64	56	125	138	-13
7	171	155	16	32	471	530	-59	57	115	113	2
8	167	159	8	33	483	501	-18	58	134	122	12
9	153	149	4	34	482	459	23	59	116	120	-4
10	128	133	-5	35	492	478	14	60	171	137	34
11	103	94	9	36	472	491	-19	61	122	94	28
12	101	117	-16	37	448	447	1	62	120	99	21
13	64	74	-10	38	402	419	-17	63	109	89	20
14	52	57	-5	39	376	323	53	64	96	72	24
15	76	151	-75	40	367	329	38	65	71	43	28
16	37	35	2	41	303	314	-11	66	49	38	11
17	30	63	-33	42	302	313	-11	67	50	52	-2
18	643	2,732	-2,089	43	246	277	-31	68	50	41	9
19	662	723	-61	44	234	239	-5	69	45	36	9
20	680	1,195	-515	45	239	205	34	70～	443	524	-81
21	577	801	-224	46	216	231	-15	総数	22,074	25,680	-3,606
22	1,112	1,804	-692	47	185	230	-45				
23	805	1,018	-213	48	188	179	9				
24	788	970	-182	49	166	170	-4				

(注1) 年齢は移動した月の末日現在。

(注2) 70歳以上は各歳別の移動者数が少ないことから、まとめて70歳以上とした。

(注3) 転入・転出者数には県内市町村間の移動者数は含まれない。

